



みつばちハッチさんのフリートーク



㈱東海急走

社長 田口 志郎

新しい年が始まりました。昨年は震災に始まり、24年問題、物価高騰と考えさせられる年であったと思います。今年は初めに、インフル大流行の影響をまともに受け恥ずかしながら私も、流行りにのってしまいました。体調を崩すことは、しょうがないのですがそこに対して他の誰かに負担がかかっているのも事実であります。仕事をするうえで一番重要なことは、体調管理であるという事を改めて肝に銘じる年の始まりになりました。今年もいろいろなことがあるとは思いますが、笑い倒していこうと思っております。さらなる成長は日々の努力と我慢しかありません。笑顔で楽しい年にしていきたいと思います！

㈱東海急走 高橋謙一

皆様明けましておめでとうございます 新しい年が始まりました
新年早々にインフルエンザに罹ってしまいそれが社内に広がりとても大変な新年から始まりました
いつでもどんな状態に陥っても対応できる対応力を鍛えなければと痛感いたしました
今年は自分の中で革新の年にしたいと考えています
巳年は財運を呼ぶ年とされているそうです 社長が新年会で仰ったように蛇のように脱皮を繰り返し更に成長出来るように自分を高めて行けるようにしたいと思います。
まだまだこれから冷え込みが厳しくなります風邪などを引かない様に皆様体調管理にお気をつけください。

㈱東海急走 加藤敦士

皆様明けましておめでとうございます。
新たな年を迎え清々しい気持ちで夢を語り新年の抱負を考えてみたくもなりますが今年はなぜでしょう、自分としてはとても現実的な部分に気持ちがいついてしまいます。
配車業務に携わらせていただき振り返ると、日々考えることは自分に合っているのか自分にこの役が務まるのか、そんな自問自答を毎日のように繰り返していることに気づきます。知らぬが仏という言葉がありますが、配車業務という役には自分の知らなかったことが多く詰まっています。穏やかな気持ちでいたければ知らないままでいればいだけで知れば穏やかでいられないものがそこには詰まっています。知りたくなくても強制的に知らされる連続が毎日訪れます。でも不思議です。仏のような穏やかな心で日々を過ごしたいと思っているのですがそうなれるように今が必要にも感じるので。
自分が何をしたいのか成し遂げたいのかそのようなものは今の自分にはありません。ないものをひねり出して言葉にしても飾り付けるようでたくありません。
ただ、今自分にできることを自分に妥協することなく続けていくこれが自分にとって今年の抱負になります。
このような経験をさせていただく機会を与えてもらったことに感謝しております。
今年も一年よろしくお願いいたします。

㈱東海急走 中島 勝

新年明けましておめでとうございます。
今年も盛大な新年会を迎えられました。小林社長ありがとうございました！さて今年は自分にとってもうワンステップ上がる為の年になればと思っています。
その為にはまず健康第一！体が健康でなければ何もできません。
皆様も体には十分気をつけて今年1年駆け抜けましょう！今年もどうぞよろしくお願いいたします！

<<New Face>>



渡邊 篤史さん



山中慎一郎さん

㈱タクト

変化から飛躍

社長 永田 剛史

昨年の終わりから「103万円の壁」と騒がれていますが、私が学生時代の約30年前から変わっていないこの制度。皆さんはどのように思いますか？30年前の最低賃金は全国平均611円。現在は、1,055円です。時代が変わっているのに昔のままでいいのか？という事がこの問題です。
会社も同じです。時代の変化に合わせて昔の制度から脱却し進化していかなければなりません。弊社では、昨年8月より配車アプリを導入し、伝票、売上表が廃止になりました。また、10年勤務者への支払割合の変更も行いました。この大きな2つの変化は、昨年の四季報に書いた、「あなたの意見が会社を変える」を体現したものです。
会社として変わっていけないものは、経営理念であり、そのやり方、あり方は、時代に合わせて変えていく。その先頭は社長ではあるけど、従業員の意見なく進めてしまうのは、それも時代に反した古い体制だと改めて感じました。意見を出してくれた社員、ドライバーさんに改めて感謝したいと思います。
2025年は、弊社で働く皆さんの成長に期待したいと思います。「営業する時間がない」「休みがない」「ガソリン代上がったから収入減った」などの不満を全てではありませんが、概ね解消されたと思います。舞台は整っています。大いに活躍してもらえることを期待しています。皆さんと共に、今年も私は成長していきます。

㈱パートナーズサポート

昭和100年

社長 伊藤 俊一

LOKホールディングスの皆さん本年もよろしくお願いいたします
2024年問題が話題となった昨年は、働き方改革が大きなテーマとなった。長時間働き、休みを取らないことが美德とされた日本企業の働き方は生産性が低いと世界から批判され、効率のいい働き方への改革の一環として2024問題につながった。
戦後80年。敗戦の焼け野原から懸命に復興に向けて走り続けた日本が、大きな転機を迎えている。
今年、昭和が続いていたらちょうど100年。昭和には技術革新が相次いだ。特に情報については放送が大きな役割を果たしてきた。昭和ではないが102年前の大正12年(1923年9月1日)に発生した関東大震災は、直接の被害はもちろん、その後の流言飛語が被害をさらに大きくした。情報を正しく伝えるために、NHKがラジオ放送の放送開始決めた。正式な開局は1925年7月だが試験放送を早めたほどだった。以来、放送はラジオからテレビに発展し、1953年にはNHKと民放のテレビ放送が始まった。

2000年を境に急速に浸透したのがインターネットとモバイル通信。昭和時代はテレビとともに発展したが、平成はインターネットと携帯通信が急進した。皮肉なことにその通信網の発達で、テレビや新聞の衰退を促進した。令和になってからはAIが発展し、生成AIによるチャットがあらゆる分野に浸透を始めている。個人的な経験がなくても生成AIは人工知能がこれまで蓄積されたデータを集積してあらゆる分野で活用が始まっている。

昭和時代はその時代を生きた人には刺激的で成功体験に満ちた年代だが、その構造が大きく変わろうとしている。フジテレビの旧態依然とした経営が糾弾され、このことが放送界自体に大きなダメージを与えるだけでなく、情報のあり方が大きく変わるきっかけになりそうだ。これまでのやり方が前例主義の日本では当然だったが、それでは世界についていけない。LOKホールディングスの各企業においても昭和から令和へと時代に合わせた変化を求められている。昭和100年。みんなの知恵を競うより、時代のツールを使いこなす時代になったようだ。

Lite(ライト)

部長 小杉 祐紀

グループの皆様、新年明けましておめでとうございます。只今Liteは3月を目途に株式会社Liteとなるべく準備を進めております。
新年会でもお話ししましたが、コロナ前にそろそろ独立かという所まで来てからまさかの転落でした。Liteだけでなくほとんどの企業が大打撃を受けたと思います。そこからコロナが落ち着くまでは辛い時期が続きました。その中でも残ってLiteを支えてくれたメンバーさんがいたからこそ、今のLiteがあります。本当に感謝してもきれません。その後コロナも落ち着き少しずつ新しいメンバーさんも増え、現在は私含めて10人のチームとなりました。そして昨年、ようやくコロナ前の売上を超える事ができ、今年の会社設立へと繋がりました。しかし会社を作ることがゴールではなく、ようやくスタートラインに立てた段階だと思います。これからは会社を成長・存続させていき次の世代へと渡していく、これがこれからの私の使命だと思っております。
幸いにもグループの中には沢山の先輩社長がいらっしゃいますので、良い所を吸収し一人前の社長になれるよう精進してまいります。
引き続き、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、長い期間応援し支えて下さった小林社長、本当にありがとうございました。まだまだ学ばせていただきたい事は沢山ありますので引き続き私とLiteをよろしく願いいたします。

農業素人道場㈱農楽

農場長 岩谷 昌治

改めまして 新年明けましておめでとうございます。本年も宜しく願い致します。今年の農楽は 新年会でお話をさせて頂きましたが 夏野菜を少なめに 運送 キッチンカーの出店での売上を作る 夏野菜は少なめにですがより良い野菜を作る為 苗の数を減らして色々条件を変えて育ててみます。秋 冬野菜をメインに野菜の売上を伸ばしていく目標にしています。月目標売上に一日一日達成しているのか、していなかったらどこかでその分の売上を確保できる様に日々の売上を常に意識して考え行動していきます。また次回の新年会で良い報告を笑顔で出来る様に努力していきます。

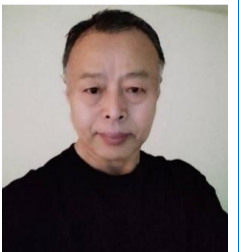
クローバーサービス

部長 奥 雅俊

新年あけましておめでとうございます。
今年もよろしくお願いいたします。
令和6年の元旦に石川県にて能登半島地震があり、令和6年のスタートは暗いニュースとなりました。令和7年になり元旦は何事もなく、いいスタートになったのではないかと思います。皆さまにとって令和7年はいい年になる事を願いつつ、短いですが今年の挨拶と代えさせていただきます。まだまだ寒い日が続きますが、皆さま体調を崩さないように、日々、元気に健康に今年も頑張っていきたいと思います。

<<New Face>>

小堀 博英さん



㈱エイトエクスプレス

専務 大堀 武宏

LOKグループの皆様お疲れ様です。2025年がスタートしました。
2020年のコロナ騒動から5年が経ちましたが、連日国内外のいろいろなニュースが報道されており、時代の変化を感じます。国外ではアメリカ、ロシア、中国、韓国、北朝鮮、中東の様々な問題、国内では自民党政権、物価上昇、薬害問題、闇バイト事件、テレビ局と大物タレントの上納システムの問題が気になります。「昨日の常識は今日の非常識」という言葉が有りますが、変化のスピードも時代と共に速くなってきています。運送の仕事にも新しいシステムがどんどん導入されているので、昔と同じようにやっていると置いていかれます。迅速かつ丁寧な対応は基本ですが、どの運送会社もやっています。お客様に他社ではなくエイトエクスプレスを継続的に使っていただけるようにするには何か特別な理由が必要だと思います。今年も従来のお客様との関係が継続できるようにすることは全てやっていきたいです。